

資 料 配 付

月／日	担当課・係名	TEL	発表者名	その他資料配付先
11／7 (火)	文化財課 文化財班	内線 5 7 6 1 直通 078-362-3783	文化財課長 山下史朗 副課長兼文化財班長 熊谷久男	中播磨県民センター

## 「民俗芸能祭 in ひょうご」の開催について

県内には地域の中で生まれ、日々鍛錬を重ねながら継承されている多くの民俗芸能があります。県内の伝統芸能保存団体で構成する兵庫県無形・民俗文化財保護協会（事務局：兵庫県教育委員会文化財課）では、県民の民俗芸能への理解を深めるとともに、郷土を愛する心を育む契機として、「民俗芸能祭 in ひょうご」を開催します。

今年度は「銀の馬車道・鉱石の道」の日本遺産認定を記念し、その構成市町から5団体が出演します。

- 1 主 催 兵庫県無形・民俗文化財保護協会
- 2 共 催 兵庫県教育委員会 姫路市教育委員会
- 3 協 力 イオンモール姫路リバーシティ
- 4 開催日時 平成29年11月18日（土）10：00～13：00
- 5 開催場所 イオンモール姫路リバーシティ 1階タワーガーデン
- 6 出演団体
 

(1)「金竹獅子舞」	金竹獅子保存会	(姫路市)
(2)「播州甘地獅子舞」	甘地獅子舞保存会	(市川町)
(3)「根宇野獅子舞」	根宇野獅子舞保存会	(神河町)
(4)「九鹿ざんざか踊り」	九鹿ざんざか踊り保存会	(養父市)
(5)「生野銀山 石刀節」	谷住 千里	(朝来市)

### 7 参 考

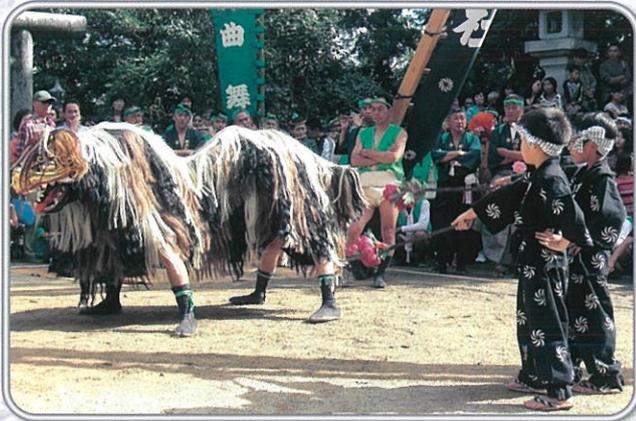
兵庫県無形・民俗文化財保護協会（会長 大谷孝一）は、無形文化財と民俗文化財を保護すると共に、その普及・啓発等を相互に支援するため、県内の伝統芸能保存団体が集う団体で、平成12年に設立し、現在214団体が加盟している。

事務局：兵庫県教育委員会事務局文化財課 担当 田中 雄介  
TEL 078-341-7711（代表） 078-362-3783（直通）

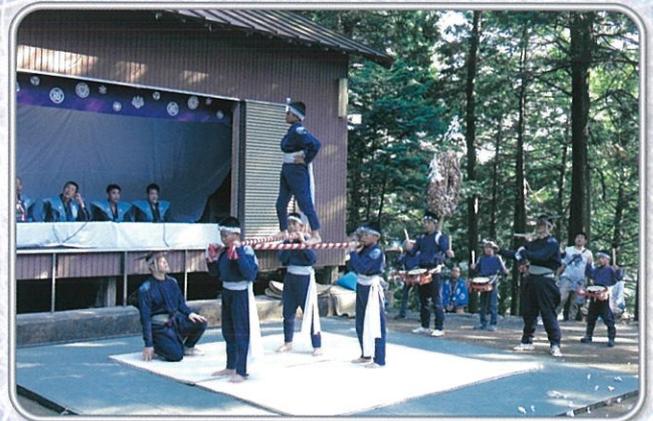
# 銀の馬車道 鉱石の道

日本遺産認定記念

## 民俗芸能祭 in ひょうご



かなたけししまい  
金竹獅子舞(姫路市)



くろく おど  
九鹿ざんざか踊り(養父市)



ばんしゅうあまじしまい  
播州甘地獅子舞(市川町)



いくのぎんざんせつとうぶし  
生野銀山石刀節(朝来市)



みよのししまい  
根宇野獅子舞(神河町)

### ひょうごけんむけい 兵庫県無形・

### 民俗文化財保護協会とは…

兵庫県内の無形文化財や民俗文化財の保存会等が加盟している団体で、平成12年に設立されました。

獅子舞・鬼追い・田楽・風流踊りなど、現在は214団体が加盟しています。設立の目的は、無形・民俗文化財の保護活動と、普及・啓発活動です。



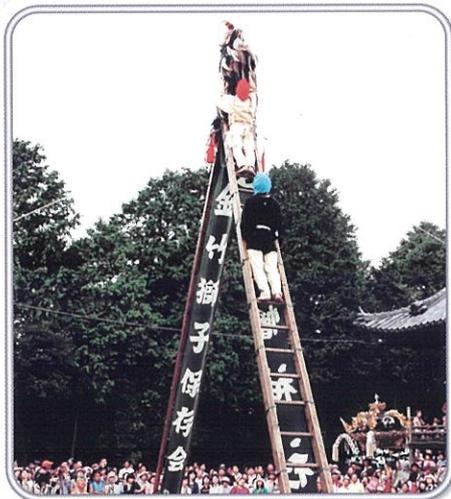
平成29年**11月18日(土)** 10:00~13:00

イオンモール姫路リバーシティー

姫路市飾磨区細江2560番地

- 主催/兵庫県無形・民俗文化財保護協会
- 協力/イオンモール姫路リバーシティー

- 共催/兵庫県教育委員会・姫路市教育委員会



かなたけししまい  
**金竹獅子舞**(姫路市)

金竹獅子舞は、雄雌2頭でそれぞれ2人立ちの毛獅子であり、五穀豊穡と子孫繁栄を祈念する梯子獅子1曲2種、庭舞10曲(導引、ボタン、曲舞、蝶、吉野、神楽、刀、相の山、棒、岡崎)、あわせて11曲12種の獅子舞です。

梯子獅子では、高さ7mの梯子を組み雄雌2頭がそれぞれ神楽を舞い、天上の神々に雨乞いをするものと伝承されています。姫路市の指定無形民俗文化財に指定されています。



ばんしゅうあまじししまい  
**播州甘地獅子舞**(市川町)

甘地の獅子舞の起源は400年以上前より伝えられたとされています。

甘地の獅子は本獅子(雌獅子)で、頭の作りもやや小さく女性的です。曲目は、「鈴の舞」「橋弁慶」ほか9曲が伝えられています。いずれの曲も1匹の獅子に着飾った子どもたちの囃子(ばやしこ)が絡みます。兵庫県指定重要無形民俗文化財に指定されています。



みよのししまい  
**根宇野獅子舞**(神河町)

根宇野獅子舞は、寛文3年(1663年)播磨の国多可郡松井庄(現加美町豊部)に伝わった獅子舞を修得し持ち帰ったとされています。以来、明治3年(1870年)まで毎年福本藩主の御前において正月の儀式として獅子舞を奉納したと伝えられています。以後は現在に至るまで根宇野区大歳神社の例祭に奉納されています。平成元年に町民俗無形文化財に指定されています。

くろく おど  
**丸鹿ざんざか踊り**(養父市)

養父市八鹿町九鹿の日枝神社では、10月15日にざんざか踊りが奉納されます。踊り手は太鼓2人・軍配団扇2人の4人で、衣装は紺地半被を着て、浅笏の角帯をしめます。紺の股引き、白足袋に草鞋を履く。太鼓打ちは背に直径1メートル余りの団扇に五色の色紙の短冊を無数に貼り付ける。棒の先に榊の小枝を差し、花輪の両肩にも五色の幣串を差す。軍配団扇の2人は、陣笠を被ります。



いくのぎんざんせつとうぶし  
**生野銀山石刀節**(朝来市)

生野銀山石刀節は、銀山繁栄の時代に鉱夫たちが歌ったと伝わる仕事唄です。今回、生野銀山石刀節を披露する谷住千里氏は、地元生野町在住の民謡歌手であり、30年に渡って「生野銀山と鉱夫たちの想い」を石刀節にのせて歌い続けています。

●問い合わせ先  
兵庫県無形・民俗文化財保護協会事務局  
兵庫県教育委員会事務局 文化財課内  
TEL: 078-362-3783  
URL: <http://hyomuminkyō.jp/>

●会場  
イオンモール姫路 リバーシティー  
〒672-8064 兵庫県姫路市飾磨区細江2560番地  
TEL: 079-231-2200  
■交通/姫路バイパス中地ICより中央南北幹線利用、南へ10分